

フルミスト®点鼻液

フルミスト®点鼻液は、注射ではなく、鼻に直接スプレーして接種するタイプのインフルエンザワクチンです。

注射が苦手なお子様に特におすすめのワクチンです。

令和6年10月から日本で販売が開始されました。

■特徴

- ・痛くない：鼻にスプレーをするだけなので注射の痛みや恐怖がありません。
- ・1回で済む：不活化ワクチン（注射タイプ）は13歳までの方は2回接種ですが、フルミスト®点鼻液は1回の接種で免疫がつきます。
- ・生ワクチン：弱毒化したインフルエンザウイルスを用いて免疫をつけます。

■接種対象者

2歳以上 19歳未満

■接種回数

1回

■接種費用

¥8,800円（税込）

■予約方法

9月19日(金)12:00より、お電話にて10月分の予約開始

以下の時間にお電話ください。来院日を決定いたします。

AM9:00～11:45/PM2:45～5:45

水・土曜日は午前のみ

※19日(金)のみ、お昼12時～12時半もお電話繋がります。

予約当日はアイチケットまたはご来院いただき、診察の順番をお取りください。

同行されるご家族は、予約なしで不活化ワクチンを接種することができます。

ご希望の方は、当日受付にお声がけください。

■副反応について

10%以上：鼻閉・鼻漏・咳・口腔咽頭痛

1-10%未満：鼻咽頭炎・食欲減退・下痢・腹痛・発熱・活動性低下・疲労・無力症・筋肉痛・インフルエンザ

1%未満：発疹・鼻出血・胃腸炎・中耳炎

頻度不明：顔面浮腫・じんましん・ミトコンドリア脳筋症の症状悪化

わずかながら水平伝播の可能性があります。

■接種がお勧めできない方

喘息や喘息性気管支炎の方（1年以内にゼイゼイしたお子さん）

周囲に免疫不全の患者がいる方

授乳婦・妊婦

免疫不全患者・ゼラチンアレルギーのある方

重度の鶏卵・鶏肉アレルギーのある方

持病がある方は事前にご相談ください。

診察にて接種が難しいと判断した場合は、不活化ワクチンに変更となる場合があります。

■Q&A

・不活化ワクチンと効果に差がありますか？

国内で不活化ワクチンとフルミストの効果を直接比較した臨床試験は行われていません。

日本小児科学会は、2歳から19歳未満に対して、不活化ワクチンとフルミストを同等に推奨しています。

・卵アレルギーがある場合は接種できますか？

製造過程で鶏卵を使用していますが、軽症の卵アレルギーであれば接種可能です。

ご心配なことがあれば診察室でご相談ください。

・他のワクチンとの同時接種はできますか？

可能です。

・水平伝播（すいへいでんぱ）とは何ですか。

フルミスト®は弱毒化したインフルエンザウイルスを鼻に噴射して免疫を付けます。

そのため、一定の割合でインフルエンザを発症する可能性があります。国内第III相試験ではインフルエンザの発現率は1.8%(11/608例)でした。接種した方から身近な方にインフルエンザを感染する（水平伝播）リスクが1-2週間あるため、重度の免疫不全者がいる場合は不活化ワクチンの接種が推奨されます。